取扱説明書

CuratOR® EX2742

カラー液晶モニター

重要

ご使用前には必ずこの取扱説明書および設定マニュアルをよくお読みになり、正しくお使いください。
この取扱説明書は大切に保管してください。

- モニターの設定 / 調整については、設定マニュアルを参照してください。

絵表示について

本書および本体では次の絵表示を使用しています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ **警告**	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。
⚠ **注意**	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性がある内容、および物的損害のみ発生する可能性がある内容を示しています。
△	注意（警告を含む）を促すものです。
⊘	禁止の行為を示すものです。
●	行為を強制したり指示するものです。

製品の仕様は販売地域により異なります。お買い求めの地域に合った言語の取扱説明書をご確認ください。

1. 本書の著作権はEIZO株式会社に帰属します。本書の一部あるいは全部をEIZO株式会社からの事前の許諾を得ることなく転載することは固くお断りします。
2. 本書の内容について、将来予告なしに変更することがあります。
3. 本書の内容については、万全を期して作成しましたが、万一誤り、記載もれなどお気づきの点がありましたら、ご連絡ください。
4. この製品の使用を理由とする損害、逸失利益などの請求につきましては、上記にかかわらず、いかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
5. 乱丁本、落丁本の場合はお取り替えいたします。販売店までご連絡ください。

使用上の注意

重要

製品の仕様は販売地域により異なります。販売地域外での使用に関して、当社は一切責任を負いかねます。
This product has been adjusted specifically for use in the region to which it was originally shipped. If operated outside this region, the product may not perform as stated in the specifications.
ご使用前には、「使用上の注意」および本体の「警告表示」をよく読み、必ずお守りください。

製品に使われている記号について

記号	意味
	電源スイッチ： この製品の電源をオフにします。
	電源スイッチ： この製品の電源をオンにします。
	直流
	危険電圧
	注意
	等電位
	WEEEマーク
	CEマーキング：EU指令 / 規則に適合していることを示すマーク
	法律上の製造業者
	製造日
	警告：連邦法（アメリカ合衆国）に基づき、本製品は、認可された医療関係者による販売または注文のみ許可されています。
EU Importer	EUにおける輸入者
	UKCAマーキング：英国の規制に適合していることを示すマーク
UK Responsible Person	英国責任者
CH REP	スイス指定代理人
EC REP	欧州指定代理人
UDI	機器固有識別子

記号	意味
	医療機器 ※医療機器への該当性は各国において異なります。
	段ボールのリサイクルマーク
	リサイクルマーク
	欧州包装廃棄物指令に基づく段ボールの材質表示
	最大積段数（記号内の数値は製品によって異なります。）
	天地無用
	水濡れ注意
	われもの注意
	取扱説明書を参照してください。

警告

⚠ 警告

万一、異常現象（煙、異音、においなど）が発生した場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて販売店またはEIZOメンテナンスセンターに連絡する

そのまま使用すると火災や感電、故障の原因となります。

⚠ 警告

分解しない、製品を改造しない

この製品内部には、高電圧や高温になる部分があり、感電、やけどの原因となります。また、改造は火災、感電の原因となります。

⚠ 警告

複数台で使用するか、または予備機の準備をする

モニターが故障した場合に備えてください。

⚠ 警告

ACアダプタ電源ケーブル固定用ブッシングは回さない

火災や感電、故障の原因となります。

⚠ 警告

修理は販売店またはEIZOメンテナンスセンターに依頼する

お客様による修理は火災や感電、故障の原因となりますので、絶対におやめください。

⚠ 警告

異物を入れない、液体を置かない

この製品内部に金属、燃えやすい物や液体が入ると、火災や感電、故障の原因となります。

万一、この製品内部に液体をこぼしたり、異物を落とした場合には、すぐに電源プラグを抜き、販売店またはEIZOメンテナンスセンターにご連絡ください。

⚠ 警告

アームやスタンドを使用し、丈夫で安定した場所に正しく設置する

各製品の取扱説明書に従って、十分な強度のある机や壁などに正しく設置してください。正しく設置されていないと、落下したり、倒れたりして、けがや故障の原因となります。

万一、落とした場合は電源プラグを抜いて、販売店またはEIZOメンテナンスセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災、感電の原因となります。

⚠ 警告

次のような場所で使用しない

火災や感電、故障の原因となります。

- 屋外
- 車両･船舶などへの搭載
- 湿気やほこりの多い場所
- 水滴のかかる場所。浴室、水場など
- 油煙や湯気が直接当たる場所
- 熱器具、加湿器の近く
- 直射日光が直接製品に当たる場所
- 可燃性ガスのある環境
- 腐食性ガス（二酸化硫黄、硫化水素、二酸化窒素、塩素、アンモニア、オゾンなど）が発生する環境
- ほこりや空気中に腐食を促進する成分（塩化ナトリウムや硫黄など）や導電性の金属などが含まれている環境

⚠ 警告

プラスチック袋は子供の手の届かない場所に保管する

包装用のプラスチック袋をかぶったりすると窒息の原因となります。

⚠ 警告

付属の電源コードを使用し、100VAC電源に接続して使用する

付属の電源コードは日本国内100VAC専用品です。

誤った接続をすると火災や感電の原因となります。

⚠ 警告

付属のACアダプタを使用する

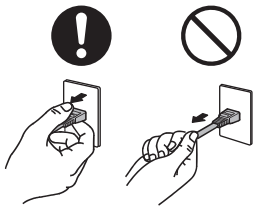
付属のACアダプタ（FSP250M-KFA）はこの製品専用です。他の機器には使用しないでください。また、他の機器のACアダプタをこの製品に使用しないでください。

誤った接続をすると火災や感電の原因となります。

⚠ 警告

電源コード / アダプタ電源ケーブルを抜くときは、プラグ部分を持つ

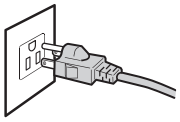
コード / ケーブル部分を引っ張るとコード / ケーブルが傷つき、火災、感電の原因となります。



⚠ 警告

確実に接地する

確実に接地されていないと、火災や感電の原因となります。この製品の電源プラグはアース付き3芯プラグです。

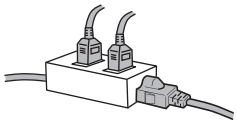


⚠ 警告

次のような誤った電源接続をしない

誤った接続は火災、感電、故障の原因となります。

- 取扱説明書で指定された電源電圧以外への接続
- タコ足配線



⚠ 警告

電源コード / ACアダプタを傷つけない

電源コードおよびACアダプタに重いものをのせる、引っ張る、束ねて結ぶなどをしないでください。電源コード / ACアダプタが破損（芯線の露出、断線など）し、火災や感電の原因となります。

⚠ 警告

操作者はこの製品に触れたまま患者に接触しない

この製品は患者との接触を意図していません。

⚠ 警告

雷が鳴り出したら、電源プラグやACアダプタコードには触れない

感電の原因となります。

⚠ 警告

液晶パネルが破損した場合、破損部分に直接素手で触れない

もし触れてしまった場合には、手をよく洗ってください。

万一、漏れ出た液晶が、誤って口や目に入った場合には、すぐに口や目をよく洗い、医師の診断を受けてください。そのまま放置した場合、中毒を起こす恐れがあります。

注意

⚠ 注意

使用する前に必ず動作確認をする

表示画像に問題がないことを確認してから使用してください。

入力画像の表示方向を180˚回転、左右反転表示する場合は、画像と状態アイコンを確認してから使用してください。

多画面を使用する場合は、正常に画像が表示されていることを確認してから使用してください。

⚠ 注意

固定機能付きケーブル / コードは、固定して使用する

固定せずに使用すると、ケーブル / コードが抜けて画面が表示されなくなり、作業が中断する原因となります。

⚠ 注意

運搬のときは、接続コードやオプション品を外す

コードを引っ掛けたり、移動中にオプション品が外れたりして、けがの原因となります。

⚠ 注意

この製品を移動させるときは、正しい方法で移動する

- 30インチ以上のモニターの場合、開梱や持ち運びは必ず2人以上でおこなう。

落としたりするとけがや故障の原因となります。

⚠ 注意

通風孔をふさがない

- 通風孔の上や周囲にものを置かない。
- 風通しの悪い、狭いところに置かない。
- 横倒しや逆さにして使わない。

通風孔をふさぐと、内部が高温になり、火災や感電、故障の原因となります。

⚠ 注意

濡れた手で電源プラグやACアダプタに触れない

感電の原因となります。

⚠ 注意

電源プラグの周囲にものを置かない

火災や感電防止のため、異常が起きたときすぐ電源プラグを抜けるようにしておいてください。

⚠ 注意

ACアダプタは使用中に高温となるので注意する

- 通電中はACアダプタに触れないでください。低温やけどの原因となることがあります。
- ACアダプタの上にものを置いたり、かぶせたりしないでください。また、ACアダプタをじゅうたんや布団など、熱がこもるものの上に置かないでください。ACアダプタは熱源や直射日光から遠ざけてください。火災の原因となることがあります。
- 移動させる場合は、必ず電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、十分冷えてから移動させてください。

⚠ 注意

ACアダプタは宙吊りのまま使用しない

宙吊りのまま使用すると、火災や感電の原因となります。

⚠ 注意

本体およびACアダプタに落下などによる衝撃を与えない

衝撃を受けた状態で使用すると、火災や感電の原因となります。

⚠ 注意

液晶パネルに強い衝撃を与えない

ガラスが破損してけがの原因となります。

⚠ 注意

電源プラグ周辺、モニターおよびACアダプタの通風孔は定期的に掃除する

ほこり、水、油などが付着すると火災の原因となります。

⚠ 注意

クリーニングの際は電源プラグを抜く

プラグを差したままでおこなうと、感電の原因となります。

⚠ 注意

長時間使用しない場合には、安全および省エネルギーのため、本体の電源を切った後、電源コンセントから電源プラグも抜く

モニターについて

使用用途

この製品は、内視鏡 / 腹腔鏡カメラなどの医用画像システムから出力された医用画像を表示することを意図しています。高解像度ワイドスクリーンモニターとして、内視鏡 / 腹腔鏡処置中にリアルタイムで使用できます。病院の検査室、手術室、診療所、医師の診察室などの医療環境での使用に適しています。

注意点
• この製品は、横表示でご使用ください。 • 本書に記載されている用途以外での使用は、保証外となる場合があります。 • 本書に定められている仕様は、付属の電源コード使用時にのみ適用いたします。 • この製品には、当社オプション品または当社が指定する製品をお使いください。

使用上の留意点

- 長時間使用することにより、部品（液晶パネルやファンなど）が劣化することがあります。正常に動作することを定期的に確認してください。
- 同じ画像を長時間表示することによって、表示を変えたときに前の画像が残像として残ることがあります。長時間同じ画像を表示するようなときには、コンピュータのスクリーンセーバーまたはスリープ機能を使用してください。表示する画像によっては、短い時間でも残像が残ることがあります。その場合、画像を変更したり、数時間電源を切った状態にすると、解消されることがあります。
- モニターの表示が安定するまでに、約30分かかります。モニターの電源を入れたあと、または省電力モードから復帰して30分以上経過してから使用してください。
- 表示状態を長時間続けると、表示面にシミやムラ、焼き付きが発生する場合がありますのでご注意ください。モニターを長くお使いいただくため、定期的にモニターの電源をオフにすることをお勧めします。
- 液晶パネルに使用されるバックライトには寿命があります。画面が暗くなったり、ちらついたり、点灯しなくなったときには、お客様ご相談窓口にお問い合わせください。
- 画面上に欠点、発光している少数のドットが見られることがありますが、液晶パネルの特性によるもので、製品本体の欠陥ではありません。
- 液晶パネルの表面や外枠は強く押さないでください。強く押すと、干渉縞が発生するなど表示異常を起こすことがありますので取り扱いにご注意ください。また、液晶パネル面に圧力を加えたままにしておくと、液晶の劣化や、液晶パネルの破損などにつながる恐れがあります。（液晶パネルを押した跡が残った場合、画面全体に白い画像または黒い画像を表示すると解消されることがあります。）
- 液晶パネルを固い物や先のとがった物などで押したり、こすったりしないようにしてください。傷が付く恐れがあります。なお、ティッシュペーパーなどで強くこすっても傷が入りますのでご注意ください。

- この製品を冷え切った状態のまま室内に持ち込んだり、急に室温を上げたり、温度が低い部屋から高い部屋に移動したりすると、製品の表面や内部に結露が生じることがあります。結露が生じた場合は、結露がなくなるまで製品の電源を入れずにお待ちください。そのまま使用すると故障の原因となることがあります。

モニターを長くご使用いただくために

クリーニング

- この製品を美しく保ち、長くお使いいただくためにも定期的にクリーニングをおこなうことをお勧めします。
- 製品に付いた汚れは、少量の水や、水で薄めた中性洗剤をしめらせた柔らかい布を使って、やさしく拭き取ってください。

注意点

- シンナー、ベンジン、ワックス、研磨クリーナは、製品をいためるため絶対に使用しないでください。
- 消毒のためにアルコールなどの薬品を使用すると、ひび割れ、光沢の変化、変色、色あせ、表示画質の劣化などにつながる恐れがあります。ご使用の際は次の点に注意してください。
  - 製品に薬品を直接吹き付けないでください。
  - 薬液含浸済のウエットワイパー類は液量が多いことがありますので使用をお控えください。
  - 製品の隙間や内部に薬品が入らないようにしてください。
- クリーニングおよび消毒の詳細は、当社Webサイトをご確認ください。
  確認方法：www.eizo.co.jpにアクセスし、サイト内検索ボックスに「消毒」と入力して検索

薬品による消毒

- 柔らかい布地に、軽くしめらせる程度の薬品を付けてやさしく拭いてください。
  製品を消毒する場合は、当社でテスト済みの薬品の使用をお勧めします（次の表を参照してください）。なお、これらの薬品を使用した場合でも、製品が損傷したり劣化しないことを保証するものではありません。

分類	薬品の種類	濃度
アルコール類	エタノール	70 v/v%
アルコール類	イソプロパノール	70 v/v%
塩素系	次亜塩素酸ナトリウム	0.1 %
両性界面活性剤	塩酸アルキルジアミノエチルグリシン	0.2 %
第四級アンモニウム塩	塩化ベンザルコニウム	0.2 %
ビグアナイド系	クロルヘキシジングルコン酸塩	0.1 %
酸化剤	加速化過酸化水素水	0.5 %

サイバーセキュリティに関するお願い

- ファームウェアのアップデートはEIZO株式会社またはその代理店を通じて実施してください。
- EIZO株式会社またはその代理店からファームウェアをアップデートするように案内があった場合は速やかにアップデートをおこなってください。

目次

使用上の注意 3
重要 3
製品に使われている記号について 3
警告 5
注意 9

モニターについて 12
使用用途 12
使用上の留意点 12
モニターを長くご使用いただくために 13
クリーニング 13
薬品による消毒 13
サイバーセキュリティに関するお願い 14

1 はじめに 17
1.1 特長 17
1.1.1 高解像度 / 超高精細 Ultra High Definition（UHD） 17
1.1.2 多入力 / 出力対応 17
1.1.3 その他の機能 17
1.2 梱包品の確認 18
1.3 各部の名称と機能 19
1.3.1 ACアダプタ 19
1.3.2 前面 20
1.3.3 背面 21

2 設置 / 接続 23
2.1 設置の前に 23
2.1.1 設置条件 23
2.2 設置する 23
2.3 電源コードを接続する 25
2.4 ケーブルを接続する 26
2.5 コネクタカバーを取り付ける 28
2.6 電源を入れる 28

3 画面が表示されない場合には 29

4 仕様 30
4.1 モニター仕様一覧 30
4.1.1 液晶パネル 30
4.1.2 映像信号 30
4.1.3 モニター制御 30
4.1.4 電源 30
4.1.5 機構 31
4.1.6 動作環境条件 31

4.1.7 輸送 / 保存環境条件 31
4.2 ACアダプタ仕様一覧 31
4.2.1 電源 31
4.2.2 機構 31
4.2.3 動作環境条件 31
4.2.4 輸送 / 保存環境条件 31
4.3 対応解像度 32
4.4 オプション品 33

付録 34
医療規格 34
VCCI 34
その他規格 34
EMC情報 35
意図した使用環境 35
技術的説明 36

アフターサービス 41
製品の使い方に関するお問い合わせ 41
修理に関するお問い合わせ 41
製品回収、リサイクルシステムについて 41

1 はじめに

このたびは当社カラー液晶モニターをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

1.1 特長

1.1.1 高解像度 / 超高精細 Ultra High Definition（UHD）

- UHD液晶パネルを採用し、高画質で高精細な医療画像の表示が可能
- 前面保護パネル付き
- LEDバックライト
- オプティカルボンディングによる高い視認性
- 高輝度

1.1.2 多入力 / 出力対応

- SDI信号：2入力 / 1出力
  SDI 1端子：12G-SDI（12G / 6G / 3G / HD）信号まで対応
  SDI 2端子：3G-SDI（3G / HD）信号まで対応
  3G-SDI：Level A、Level B Dual-Link対応
- DVI信号：1入力 / 1出力
- DisplayPort™信号：1入力 / 1出力
  DisplayPort 1.2 SST（Single Stream Transport）UHD対応
- HDMI®信号：1入力
  UHD対応

1.1.3 その他の機能

- 最適なプリセット（SDI [sRGB]、DisplayPort [BT.2020]、HDMI [BT.2020]、SDI [BT.2020]）
- 2画面表示（PbyPおよびPinP）
  2つの入力画像を左右に並べて表示可能。
- 表示方向切替機能
  入力画像の表示方向を切替可能。
  180˚回転や、左右反転表示が選択可能。
  表示方向に応じて状態アイコンを画面に表示（180˚：（ ）、左右反転：（ ））。
- ガンマ切替機能
  使用用途に合わせたガンマ切替機能を搭載。
  DICOM®画像に簡易的に対応。

- 色温度切替機能
  使用用途に合わせた色温度切替機能を搭載。
- 外部リモート機能
  RS-232C端子によりリモート制御可能。
- IP32の保護構造（ACアダプタを除く）
  IPx2の保護等級は、モニターを傾斜させない状態に設置したときに有効。
- 入力自動検出機能
  選択された入力端子から信号が検出されなくなったときに、自動的に他の使用可能なコネクタに切り替えることができます。

1.2 梱包品の確認

次のものがすべて入っているか確認してください。万一、不足しているものや破損しているものがある場合は、販売店またはお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

参考
• 梱包箱や梱包材は、この製品の移動や輸送用に保管していただくことをお勧めします。

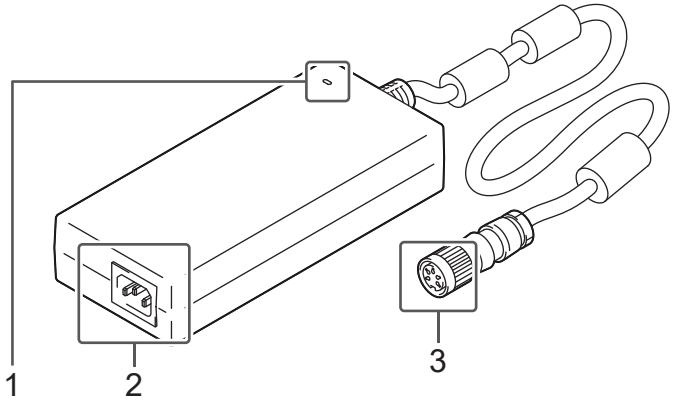
- モニター本体
- 電源コード
- ACアダプタ（FSP250M-KFA）
- コネクタカバー（ねじ2本付き）
- モニター取付用ねじM4×12×4本
- 取扱説明書CD
  - 取扱説明書
  - 設定マニュアル
  - 製品寸法図
- はじめにお読みください（保証書付き）※1
- 取扱説明書（本書）※2

※1 製品によっては代わりに取扱説明書が付属している場合があります。

※2 製品によっては取扱説明書CDにのみ収録されています。

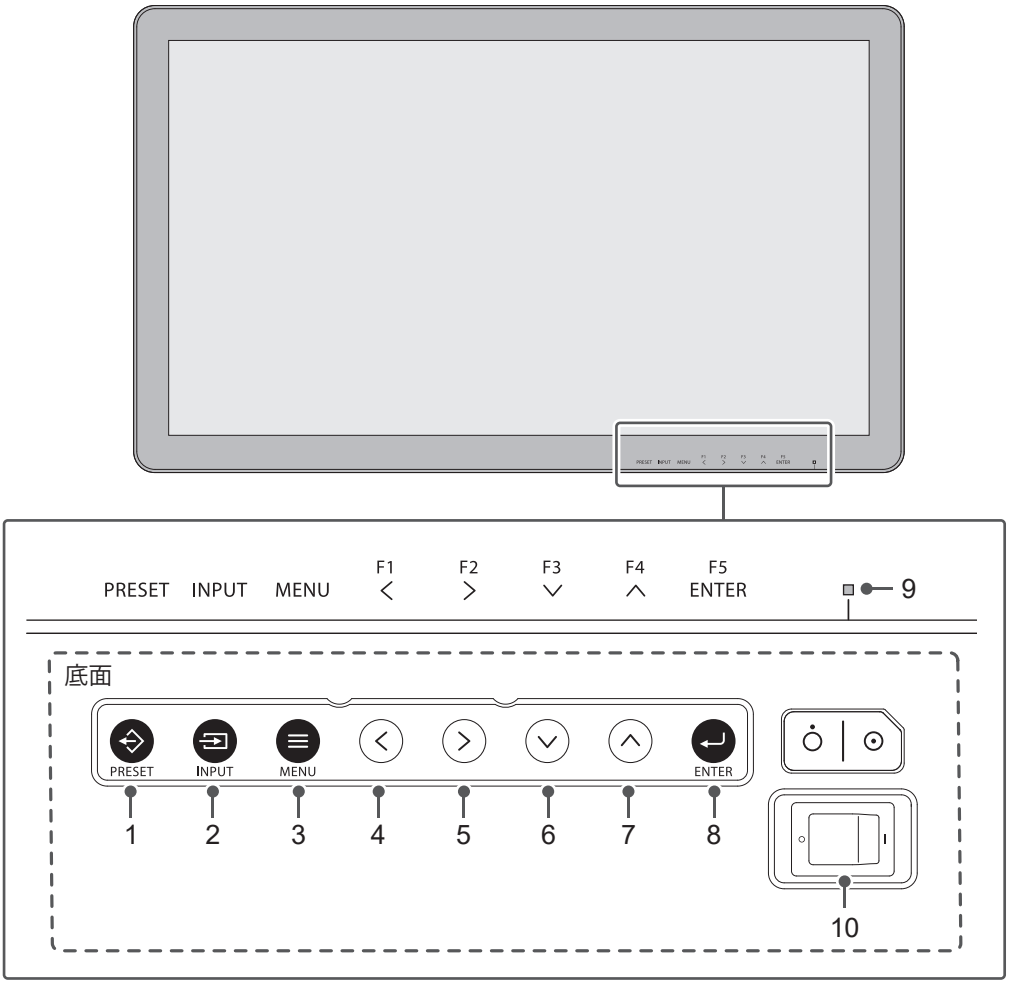
1.3 各部の名称と機能

1.3.1 ACアダプタ



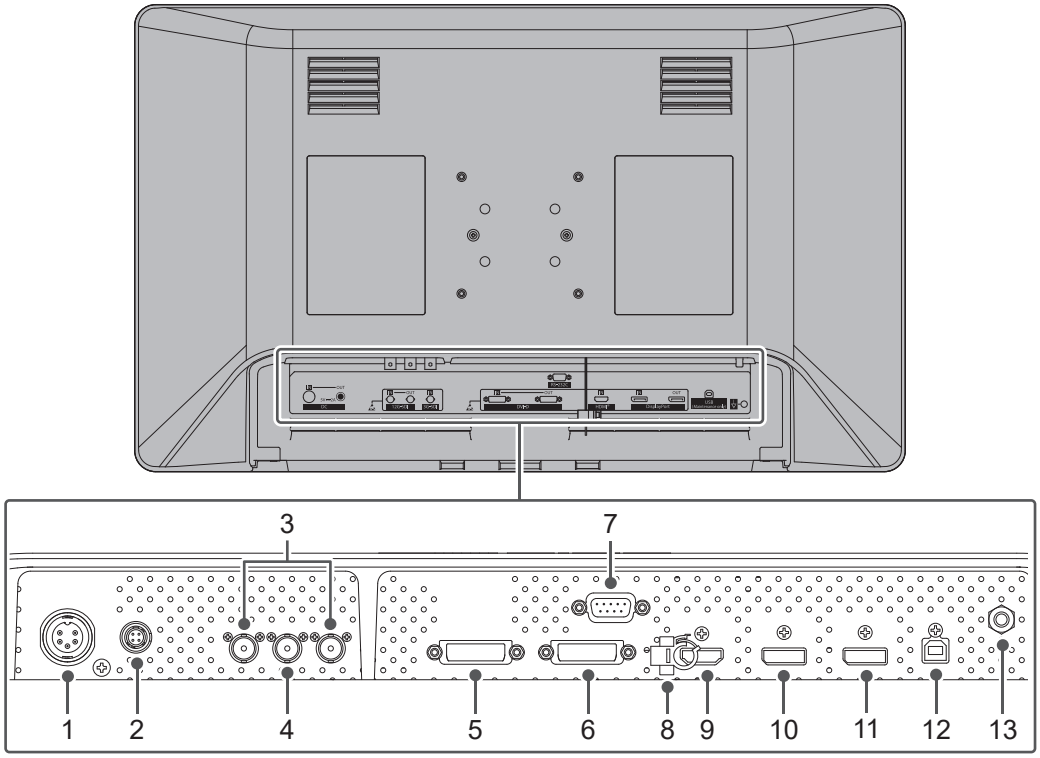
1. 主電源ランプ	ACアダプタの電源の状態に応じてランプが点灯 / 消灯します。 点灯：電源オン、消灯：電源オフ
2. AC IN端子	電源コードを接続します。
3. DC OUT端子	モニターのDC IN端子に接続します。

1.3.2 前面



1. （PRESET）ボタン	プリセットメニューを表示します。
2. （INPUT）ボタン	入力選択メニューを表示します。
3. （MENU）ボタン	メインメニューを表示します。
4. （F1）ボタン	ボタンに割り当てた機能を実行します。メニュー画面で項目を決定します。
5. （F2）ボタン	
6. （F3）ボタン	
7. （F4）ボタン	
8. （ENTER）ボタン	メニュー画面で項目を決定します。
9. 電源ランプ	モニターの動作状態に応じてランプの色が変化します。 緑：通常動作モード、橙：省電力モード、 消灯：電源オフ
10. 電源スイッチ	電源のオン / オフを切り替えます。 ◯：オフ、⊙：オン

1.3.3 背面



1. DC IN端子	ACアダプタのDC OUT端子を接続します。
2. DC OUT端子	周辺機器に5 V電源を供給する場合に使用します。 **注意点** 患者に接触する計測器や医療機器を、この端子に接続しないでください。
3. SDI 1 / 2信号入力端子（BNC型）	SDI信号出力のある機器を接続します。 • SDI 1は、12G / 6G / 3G / HD-SDIに対応しています。 • SDI 2は、3G / HD-SDIに対応しています。
4. SDI信号出力端子（BNC型）	SDI 1信号入力端子に入力された信号がそのまま出力されます。
5. DVI-D信号入力端子（DVI-D）	DVI-D信号出力のある機器を接続します。
6. DVI-D信号出力端子（DVI-D）	DVI-D信号入力端子に入力された信号がそのまま出力されます。
7. RS-232C端子（D-Sub 9ピン）	外部機器に接続してこの製品を制御します。 接続された外部機器から、入力切替や各種調整ができます。
8. ケーブルクランプ	モニターに接続したHDMIケーブルを固定します。
9. HDMI信号入力端子（HDMI）	HDMI信号出力のある機器を接続します。
10. DisplayPort信号入力端子（DisplayPort）	DisplayPort信号出力のある機器を接続します。
11. DisplayPort信号出力端子（DisplayPort）	DisplayPort信号入力端子に入力された信号がそのまま出力されます。
12. USB端子（USBアップストリームポート、Type-B）	メンテナンス用です。使用できません。

13. 等電位端子	機器間の電位を等しくするための端子です。等電位プラグを接続します。

2 設置 / 接続

2.1 設置の前に

使用上の注意 [P. 3]をよく読み、必ずお守りください。
この製品を導入する際は、実際に使用する環境（システム、ケーブル類、アームなど）での動作確認を十分におこなってください。

2.1.1 設置条件

モニターを設置する場合は、周囲（側面、背面、上方）に十分な空間を確保してください。

注意点
• 照明の光が画面に映り込まないようにモニターを配置してください。 • モニター本体やACアダプタを覆うようなものを使用しないでください。

2.2 設置する

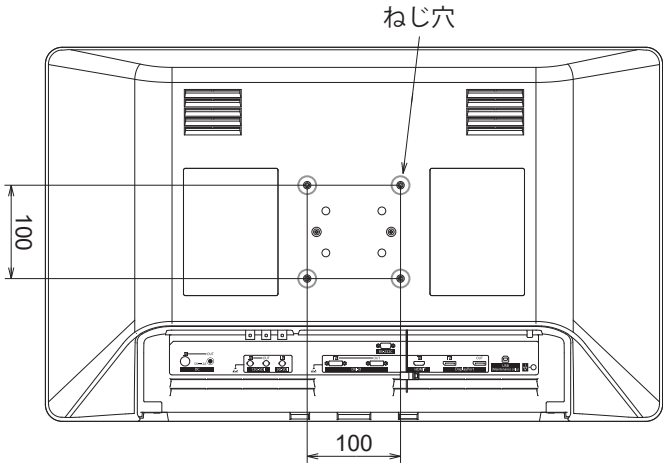
この製品は取付器具（アームやスタンドなど）に取り付けて使用します。

注意点
• 取り付けの際は、取付器具の取扱説明書の指示に従ってください。 • 次の点をご確認の上、VESA規格準拠のものを選択してください。 – 取付部のねじ穴間隔：100 mm × 100 mm – 許容質量：モニター本体の質量（スタンドなし）とケーブルなどの装着物の総質量に耐えられること。 • 取り付けには同梱のモニター取付用ねじをご使用ください。 • 締め付けトルクを必ずお守りください。締め付けが適切でない場合、取り付け部分が破損し、けがや故障の原因となります。 • 次の範囲（チルト角）で使用してください。 – 上45˚、下45˚ • ケーブル類は、取付器具を取り付けた後に接続してください。 • モニターおよび取付器具は重いため、落としたりするとけがや故障の原因になります。 • 定期的にねじの締め付けを確認してください。締め付けが不十分な場合、モニターが外れ、けがや故障の原因となります。

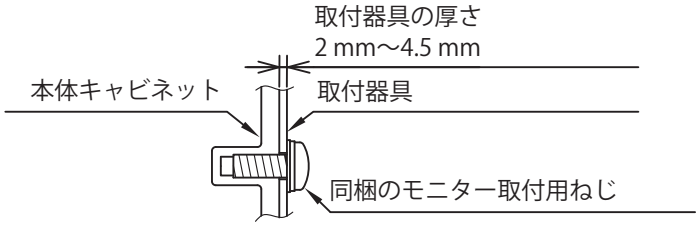
1. モニター背面のねじ穴4箇所に、同梱のモニター取付用ねじで、取付器具を固定します。
   ねじの締め付けトルク：1.0 N･m～1.4 N･m
   使用する工具：プラスドライバ（2番）

背面

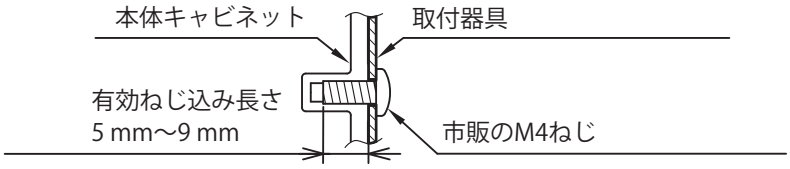
単位：mm



同梱のモニター取付用ねじを使うとき



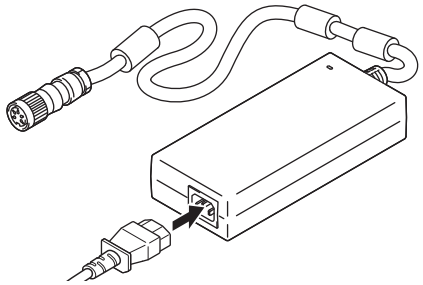
市販のねじを使うとき



2.3 電源コードを接続する

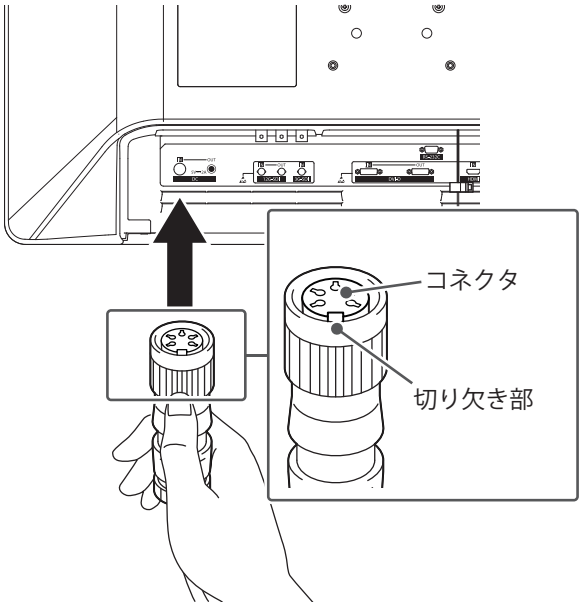
注意点
• モニターの電源をオフにした状態で接続してください。 • 電源コードを外す場合は、必ずコンセント側の電源プラグを先に抜いてください。

1. 電源コードをACアダプタのAC IN端子に接続します。

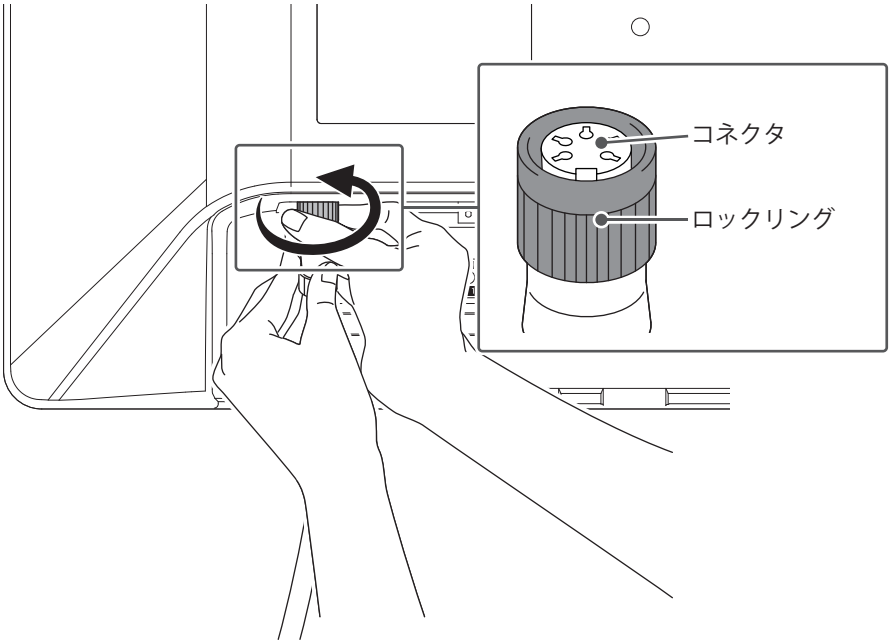


電源コードを奥まで差し込んでください。

2. ACアダプタのDC OUT端子コネクタにある図の切り欠き部を手前にして、モニター本体のDC IN端子にまっすぐ差し込みます。



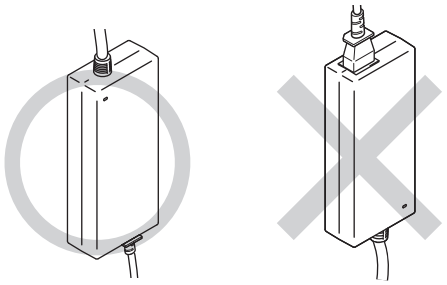
3. ロックリングを時計回りに回して確実に固定してください。



4. ACアダプタの定格を確認し、電源プラグを電源コンセントに接続します。

注意点

- ACアダプタを縦置きで使用する場合は、AC IN端子を上向きにして設置しないでください。

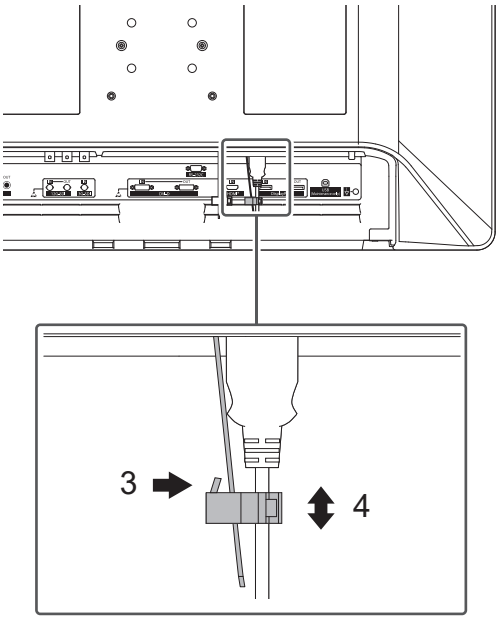


- 落下防止のため、必要に応じて結束バンドなどで固定してください。

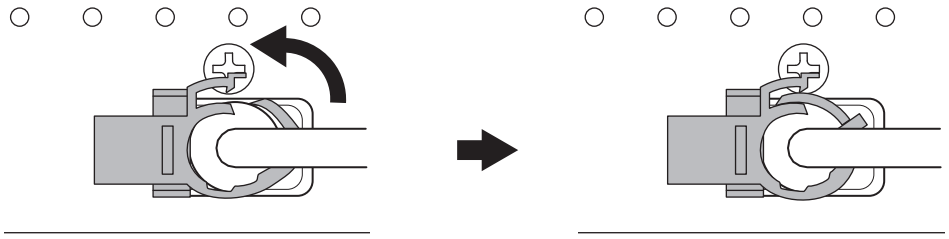
2.4 ケーブルを接続する

1. 使用する機器に合わせてモニターにケーブルを接続します。
2. HDMIケーブルをモニターに接続した場合は、手順3以降に従って、ケーブルクランプでHDMIケーブルを必ず固定してください。
   HDMIケーブルをモニターに接続しない場合は、2.5 コネクタカバーを取り付ける [P. 28]に進みます。
3. ケーブルクランプのレバーを倒します。

4. 固定位置を調整します。



5. ケーブルクランプの開口部を閉めます。



※HDMIケーブルが確実に固定されたことを確認してください。

注意点

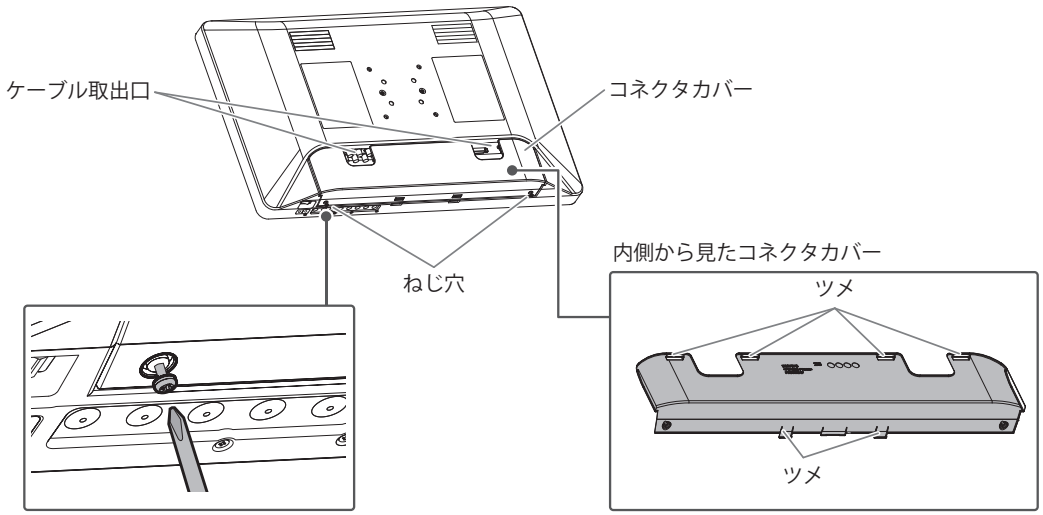
- ダメージなどがあるケーブルは使用しないでください。
- モニターの電源を入れたまま信号ケーブルの抜き差しをしないでください。
- SDI端子、DVI-D端子、DisplayPort端子およびHDMI端子は静電気に弱いため、設置するときは十分注意して作業してください。作業するときは、次の点に注意してください。
  - コネクタのピンには触れない。
  - コネクタに接続されたケーブルの先端のピンには触れない。
  - アースバンドなどを使用し、帯電を除去した状態で作業する。

参考

- この製品のDisplayPort端子、SDI端子、DVI-D端子およびHDMI端子の近くには、下図の警告ラベルを表示しています。

2.5 コネクタカバーを取り付ける

1. ケーブル取出口からケーブルが出るように、コネクタカバーをモニター背面に合わせます。
2. コネクタカバーのツメをモニター側の溝にはめ込みます。
3. モニター底面の左右のねじ穴に、ねじでしっかりと取り付けます。



注意点

- モニターとコネクタカバーの間にケーブルが挟まれていないことを確認してください。
- 必ず2箇所をねじで締め付けてください。
  （締め付けトルク：0.4 N･m～0.7 N･m、使用する工具：プラスドライバ（2番））
- 取り付け時に、端子やケーブルにストレスがかかっていないことを確認してください。
- 輸送するときは、コネクタカバーを外して梱包してください。

2.6 電源を入れる

1. モニター底面の電源スイッチをオンにして、モニターの電源を入れます。
   モニター正面の電源ランプが緑色に点灯します。
   ランプが点灯しない場合は、3 画面が表示されない場合には [P. 29]を参照してください。

参考

- モニター底面の電源スイッチをオフにすると、モニターの電源が切れます。

3 画面が表示されない場合には

参考
• この製品の言語の初期設定は英語ですが、この取扱説明書内では日本語のメニュー画面を使用しています。言語の切り替えについては設定マニュアル（CD-ROM内）を参照してください。

画面が表示されない

- 電源コードは正しく接続されていますか。
- ACアダプタのDC OUT端子とモニターのDC IN端子は正しく接続されていますか。
- 電源スイッチを入れてください。
- ACアダプタの主電源ランプは点灯していますか。
- 電源を切り、再度電源を入れてみてください。

画面に「入力信号無し」のメッセージが表示される

例：

- 接続する機器によっては電源を入れても信号がすぐに出力されないため、上のような画面が表示されることがあります。
- 接続する機器の電源は入っていますか。
- 信号ケーブルは正しく接続されていますか。選択している入力信号のコネクタに信号ケーブルを接続してください。
- 電源を切り、再度電源を入れてみてください。

画面に「信号エラー」のメッセージが表示される

例：

- 接続する機器の設定が、この製品で表示できる解像度、垂直走査周波数になっていますか（4.3 対応解像度 [P. 32]参照）。
- 接続する機器を再起動してみてください。

4 仕様

4.1 モニター仕様一覧

4.1.1 液晶パネル

種類	カラー（IPS）
バックライト	LED
サイズ	27型（68.4 cm）
解像度	3840ドット×2160ライン
表示面積（横×縦）	596.2 mm×335.3 mm
画素ピッチ（横×縦）	0.155 mm×0.155 mm
表示色	10 bitカラー（SDI / HDMI / DisplayPort）：最大10.7億色（約5430億色中） 8 bitカラー（DVI / HDMI / DisplayPort）：1677万色（約5430億色中）
視野角（水平 / 垂直、標準値）	178˚ / 178˚
輝度（標準値）	820 cd/m^2
コントラスト比（標準値）	2000:1
応答速度（標準値）	22 ms（黒→白→黒）

4.1.2 映像信号

入力端子	SDI 1（BNC、12G / 6G / 3G / HD-SDI）×1 SDI 2（BNC、3G / HD-SDI）×1 DVI-D（Single Link、HDCP 1.4）×1 HDMI（HDCP 1.4）×1 DisplayPort（HDCP 1.3）×1
出力端子	SDI 1（BNC、12G / 6G / 3G / HD-SDI）×1 DVI-D（Single Link、HDCP非対応）×1 DisplayPort（HDCP非対応）×1

4.1.3 モニター制御

モニター制御端子	RS-232C（D-Sub 9ピン）×1

4.1.4 電源

電源入力	DC 48 V ± 10%、2.48 A
最大消費電力	119 W以下
DC OUT端子	DC 5 V、2 A

4.1.5 機構

外観寸法（幅×高さ×奥行）	660.0 mm×400.0 mm×86.7 mm
質量	約7.9 kg
保護構造（ACアダプタを除く）	IP32（IPx2の保護等級は、モニターを傾斜させない状態に設置したときに有効。）

4.1.6 動作環境条件

温度	0 ˚C～35 ˚C
湿度	20 %～85 %（R.H.、結露なきこと）
気圧	540 hPa～1060 hPa

4.1.7 輸送 / 保存環境条件

温度	-20 ˚C～60 ˚C
湿度	10 %～90 %（R.H.、結露なきこと）
気圧	540 hPa～1060 hPa

4.2 ACアダプタ仕様一覧

4.2.1 電源

電源入力	AC 100 - 240 V、47 - 63 Hz、2.9 – 1.25 A
最大消費電力	126 W以下※1

※1 延長電源コード2本接続時は128 W以下

4.2.2 機構

外観寸法（幅×高さ×奥行）	204.0 mm×41.5 mm×87.6 mm
質量	約1.2 kg

4.2.3 動作環境条件

温度	0 ˚C～35 ˚C
湿度	20 %～85 %（R.H.、結露なきこと）
気圧	540 hPa～1060 hPa

4.2.4 輸送 / 保存環境条件

温度	-20 ˚C～60 ˚C
湿度	10 %～90 %（R.H.、結露なきこと）
気圧	540 hPa～1060 hPa

4.3 対応解像度

この製品は次の解像度に対応しています。

〇：対応、－：非対応

解像度	スキャン方式	垂直走査周波数（Hz）	SDI	DVI-D	HDMI	DisplayPort
640×480	プログレッシブ	59.940	－	〇	〇	〇
720×480	プログレッシブ	59.940	－	〇※1	〇※1	－
720×480	プログレッシブ	60.000	－	〇※1	〇※1	－
720×576	プログレッシブ	50.000	－	〇※1	〇※1	－
800×600	プログレッシブ	60.317	－	〇	〇	〇
1024×768	プログレッシブ	60.004	－	〇	〇	〇
1280×720	プログレッシブ	25.000	〇	〇	〇	－
1280×720	プログレッシブ	29.970	〇	〇	〇	－
1280×720	プログレッシブ	30.000	〇	〇	〇	－
1280×720	プログレッシブ	50.000	〇	〇	〇	－
1280×720	プログレッシブ	59.940	〇	〇	〇	－
1280×720	プログレッシブ	60.000	〇	〇	〇	－
1280×800	プログレッシブ	59.810	－	〇	〇	〇
1280×960	プログレッシブ	60.000	－	〇	〇	〇
1280×1024	プログレッシブ	60.020	－	〇	〇	〇
1600×1200	プログレッシブ	60.000	－	〇	〇	〇
1920×1080	プログレッシブ	23.976	〇	〇	－	－
1920×1080	プログレッシブ	24.000	〇	〇	－	－
1920×1080	プログレッシブ	25.000	〇	〇	〇	－
1920×1080	プログレッシブ	29.970	〇	〇	〇	－
1920×1080	プログレッシブ	30.000	〇	〇	〇	－
1920×1080	プログレッシブ	50.000	〇	〇	〇	〇
1920×1080	プログレッシブ	59.940	〇	〇	〇	〇
1920×1080	プログレッシブ	60.000	〇	〇	〇	〇
1920×1080	インターレース	50.000	〇	〇	〇	－
1920×1080	インターレース	59.940	〇	〇	〇	－
1920×1080	インターレース	60.000	〇	〇	〇	－
1920×1200	プログレッシブ	59.950	－	〇	〇	〇
3840×2160	プログレッシブ	23.976	〇※2	－	－	－
3840×2160	プログレッシブ	24.000	〇※2	－	－	－
3840×2160	プログレッシブ	25.000	〇※2	－	〇	－
3840×2160	プログレッシブ	29.970	〇※2	－	〇	－
3840×2160	プログレッシブ	30.000	〇※2	－	〇	－

解像度	スキャン方式	垂直走査周波数（Hz）	SDI	DVI-D	HDMI	DisplayPort
3840×2160	プログレッシブ	50.000	○※2	―	○※3、※4	○※3
3840×2160	プログレッシブ	59.940	○※2	―	○※3、※4	○※3
3840×2160	プログレッシブ	60.000	○※2	―	○※3、※4	○※3

※1 アスペクト比16:9の表示には対応していません。
※2 SDI 1端子のみ対応しています。
※3 YCbCr4:2:2のみ、10 bit表示に対応しています。
※4 YCbCr4:2:0に対応しています。

4.4 オプション品

次のオプション品を別売りで用意しています。

延長電源コード（7.5 m）※1	HEC02

※1 最大2本まで接続可能。

付録

医療規格

この製品を用いる装置を設計、使用する場合は、IEC60601-1の規格要求に従ってください。

VCCI

この装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

また、製品の付属品（ケーブルを含む）や当社が指定する別売オプション品を使用しない場合、VCCIの技術基準に適合できない恐れがあります。

その他規格

この装置は、社団法人　電子情報技術産業協会の定めたパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策規格を満足しております。しかし、規格の基準を上回る瞬時電圧低下に対しては、不都合が生じることがあります。

この装置は、高調波電流を抑制する日本工業規格JIS C 61000-3-2に適合しております。

EMC情報

EX2742は、医用画像を適正に表示する性能を有しています。

意図した使用環境

本製品は次の環境での使用を意図しています。

- 医院・病院などの専門的ヘルスケア施設内の環境（電気メスなどの高周波手術機器の近傍を含む）

次のような環境での使用は意図していません。

- ホームヘルスケア環境
- 短波治療機器の近傍
- MRI用RF遮蔽室内
- 遮蔽された場所の特殊環境内
- 救急車両を含む車載
- その他特殊環境

⚠ 警告

- EX2742は、EMC（電磁両立性）に関する特別な安全上の注意を必要とします。EMC情報および本書内の「使用上の注意」をよくお読みになり、以下の指示に従って、設置、操作する必要があります。

⚠ 警告

- EX2742は、他の機器に隣接した設置や積み重ねた状態で使用をしないでください。やむを得ずその状態で使用する場合は、EX2742およびシステムが実際に使用される構成で正常に動作することを確認してください。

⚠ 警告

- 携帯型RF通信機器は、ケーブルを含むEX2742のいかなる部分に対しても、30cm（12インチ）以上離して使用してください。EX2742に影響を与える恐れがあります。

⚠ 警告

- 信号入力部または出力部に追加装置を接続し、医療システムで使用する場合は、必ずIEC60601-1-2の要件に準拠してください。

⚠ 警告

- 高周波手術機器などを使用する場合に映像が乱れることがあります。あらかじめ、使用に当たって問題がないことを確認してください。

⚠ 警告

- EX2742の使用中は信号入出力コネクタ類には触らないでください。表示画像に影響を与える恐れがあります。

⚠ 警告

- ケーブルは、必ず次の表の条件を満たすケーブルを使用してください。
  条件を満たさないケーブルを使用した場合、電磁妨害波の増加、電磁妨害に対する耐性低下の恐れがあります。

ケーブル	最大ケーブル長	シールド	フェライトコア
AC電源コード	2 m	シールドなし	フェライトコアなし
DC電源コード	17.5 m	シールドあり	フェライトコアなし
BNCケーブル（SDI）	30 m	シールドあり	フェライトコアなし
DVIケーブル	3 m	シールドあり	フェライトコアあり
DisplayPort ケーブル	5 m	シールドあり	フェライトコアなし
HDMIケーブル	5 m	シールドあり	フェライトコアなし
RS-232Cケーブル	5 m	シールドあり	フェライトコアなし
USBケーブル（メンテナンス用）	5 m	シールドあり	フェライトコアなし

技術的説明

電磁エミッション

EX2742は、次に規定する電磁環境内での使用を意図している。
顧客またはEX2742の使用者は、次の環境でEX2742が使用されていることを確認すること。

エミッション試験	適合性	電磁環境 - ガイダンス
RFエミッション CISPR11	グループ1	EX2742は、内部機能のためだけにRFエネルギーを使用している。 したがって、そのRFエミッションは非常に低く、近傍の電子機器に対して何らかの干渉を生じさせる可能性は少ない。
RFエミッション CISPR11	クラスB	EX2742は、住居環境および住居環境の建物に供給する公共の低電圧用の配電網に直接接続された建造物を含む、すべての施設での使用に適している。
高調波エミッション IEC61000-3-2	クラスD	
電圧変動/フリッカエミッション IEC61000-3-3	適合	

電磁イミュニティ

EX2742は、IEC60601-1-2で規定される専門的ヘルスケア施設環境での要求試験レベル（T）に対して、次の適合レベル（C）で試験されている。

顧客またはEX2742の使用者は、次の環境でEX2742が使用されていることを確認すること。

イミュニティ試験	試験レベル（T）	適合レベル（C）	電磁環境 - ガイダンス
静電気放電（ESD） IEC61000-4-2	±8 kV 接触放電 ±15 kV 気中放電	±8 kV 接触放電 ±15 kV 気中放電	床は、木材、コンクリートまたはセラミックタイルであること。床が合成材料で覆われている場合、相対湿度は、少なくとも30%であること。
電気的ファストトランジェント/バースト IEC61000-4-4	±2 kV 電源ライン ±1 kV 入出力ライン	±2 kV 電源ライン ±1 kV 入出力ライン	供給電源の品質は、標準的な商用または病院環境と同じであること。
サージ IEC61000-4-5	±1 kV ライン-ライン間 ±2 kV ライン-接地間	±1 kV ライン-ライン間 ±2 kV ライン-接地間	供給電源の品質は、標準的な商用または病院環境と同じであること。
交流電源における電圧ディップ、瞬時停電、および電圧変動 IEC61000-4-11	0%U_T（100%U_Tのディップ）0.5サイクル、1サイクル 70%U_T（30%U_Tのディップ）25サイクル / 50 Hz 0%U_T（100%U_Tのディップ）250サイクル / 50 Hz	0%U_T（100%U_Tのディップ）0.5サイクル、1サイクル 70%U_T（30%U_Tのディップ）25サイクル / 50 Hz 0%U_T（100%U_Tのディップ）250サイクル / 50 Hz	電源の品質は、標準的な商用または病院環境と同じであること。EX2742の使用者が、電源の停電中にも連続した稼働を要求する場合は、EX2742への電力を無停電電源または電池から供給することを推奨する。
電力周波数磁界 IEC61000-4-8	30 A/m （50/60 Hz）	30 A/m	電力周波数磁界は、標準的な商用または病院環境における一般的な場所と同レベルの特性を持つこと。 電力周波数磁界の発生源とは少なくとも15 cm以上離して使用すること。

イミュニティ試験	試験レベル（T）	適合レベル（C）	電磁環境 - ガイダンス
			携帯型および移動型RF通信機器は、ケーブルを含むEX2742のいかなる部分に対しても、送信機の周波数に該当する方程式から計算された推奨分離距離より近づけて使用しないこと。 推奨分離距離
RF電磁界による伝導妨害 IEC61000-4-6	3 Vrms 150 kHz～80 MHz	3 Vrms	$d = 1.2\sqrt{P}$
	6 Vrms 150 kHz～80 MHz間のISM帯域※1	6 Vrms	$d = 1.2\sqrt{P}$
放射RF電磁界 IEC61000-4-3	3 V/m 80 MHz～2.7 GHz	3 V/m	$d = 1.2\sqrt{P}$ 80 MHz～800 MHz $d = 2.3\sqrt{P}$ 800 MHz～2.7 GHz ここでPは、送信機製造業者によるワット（W）で表した送信機の最大定格出力電力であり、dはメートル（m）で表した推奨分離距離である。電磁界の現地調査※2によって決定する固定RF送信機からの電界強度は、各周波数範囲※3における適合レベルよりも低いこと。 次の記号が表示されている機器の近傍では、干渉が発生する可能性がある。

参考

- U_Tは、試験レベルを加える前の、交流電源電圧である。
- 80 MHzおよび800 MHzにおいては、高い周波数範囲を適用する。
- RF電磁界による伝導妨害や放射RF電磁界に関するこれらの指針は、すべての状況に対して適用するものではない。建築物、物、人からの吸収および反射は、電磁波の伝搬に影響する。

※1 150 kHz～80 MHz間のISM（工業用、科学用および医学用）帯域は、6.765 MHz～6.795 MHz、13.553 MHz～13.567 MHz、26.957 MHz～27.283 MHz、および40.66 MHz～40.70 MHzである。

※2 例えば、（携帯/コードレス）電話および陸上移動無線の基地局、アマチュア無線、AM/FMラジオ放送およびTV放送などの固定送信機からの電界強度を、正確に論理的に予測することはできない。固定RF送信機による電磁環境を見積もるためには、電磁界の現地調査を考慮すること。EX2742が使用される場所において測定した電界強度が、上記の適用されるRF適合性レベルを超える場合は、EX2742が正常に動作するかを検証するために監視すること。異常動作が確認された場合は、EX2742の再配置または再設置のような追加対策が必要になることがある。

※3 周波数範囲150 kHz～80 MHzにわたって、電界強度は3 V/m未満であること。

携帯型および移動型RF通信機器との間の推奨分離距離と確認された各種通信機器サービス

EX2742は、放射RF妨害が管理されている電磁環境内での使用を意図している。顧客またはEX2742の使用者は、携帯形及び移動型RF通信機器（送信機）とEX2742との間の最小距離（30 cm）を維持することで、電磁妨害を抑制することができる。以下のRF通信サービスにおける近接電磁界イミュニティの要求試験レベル（T）に対して、EX2742は次の適合レベル（C）で試験されている。

試験周波数（MHz）	帯域※1（MHz）	サービス※1	変調※2	試験 レベル（T）※3（V/m）	適合レベル（C）（V/m）
385	380～390	TETRA 400	パルス変調※2 18 Hz	27	27
450	430～470	GMRS 460, FRS 460	FM ±5 kHz偏差 1 kHz正弦	28	28
710	704～787	LTE帯域13,17	パルス変調※2 217 Hz	9	9
745					
780					
810	800～960	GSM800/900, TETRA 800, iDEN 820 CDMA 850, LTE帯域5	パルス変調※2 18 Hz	28	28
870					
930					
1720	1700～1990	GSM 1800; CDMA 1900; GMS 1900; DECT; LTE帯域1,3,4,25; UMTS	パルス変調※2 217 Hz	28	28
1845					
1970					
2450	2400～2570	ブルートゥース®, WLAN, 802.11 b/g/n, FIRD 2450, LTE帯域7	パルス変調※2 217 Hz	28	28
5240	5100～5800	WLAN 802.11a/n	パルス変調※2 217 Hz	9	9
5500					
5785					

※1 サービスによっては、アップリンク周波数のみ含まれる。

※2 搬送波は、50%デューティサイクル矩形波信号を用いて変調した。

※3 試験レベルは、最大電力、30 cmの分離距離により計算した。

顧客またはEX2742の使用者は、RF送信機とEX2742との間の最小距離（15cm）を維持することで、近接磁界による妨害を抑制することができる。以下の近接磁界イミュニティの要求試験レベル（T）に対して、EX2742は次の適合レベル（C）で試験されている。

試験周波数	変調	試験レベル（T） （A/m）	適合レベル（C） （A/m）
134.2 kHz	パルス変調[※1] 2.1 kHz	65	65
13.56 MHz	パルス変調[※1] 50 kHz	7.5	7.5

※1 搬送波は、50%デューティサイクル矩形波信号を用いて変調した。

EX2742は、放射RF妨害が管理されている電磁環境内での使用を意図している。その他の携帯型及び移動型RF通信機器（送信機）について、通信機器の最大出力に基づくEX2742との間の最小距離は、次のとおりである。

送信機の最大定格出力 （W）	送信機の周波数に基づく分離距離 （m）		
	150 kHz～80 MHz $d = 1.2\sqrt{P}$	80 MHz～800 MHz $d = 1.2\sqrt{P}$	800 MHz～2.7 GHz $d = 2.3\sqrt{P}$
0.01	0.12	0.12	0.23
0.1	0.38	0.38	0.73
1	1.2	1.2	2.3
10	3.8	3.8	7.3
100	12	12	23

上記にリストされていない最大定格出力の送信機に関しては、送信機の周波数に対応する式を使用して推奨分離距離d（単位はメートル（m））を決定できる。ここで、Pは送信機製造業者による送信機の最大定格出力（単位はワット（W））である。

参考

- 80 MHzおよび800 MHzにおいて、分離距離は高い周波数範囲を適用する。
- RF電磁界による伝導妨害や放射RF電磁界に関するこれらの指針は、すべての状況に対して適用するものではない。建築物、物、人からの吸収および反射は、電磁波の伝搬に影響する。

アフターサービス

製品の使い方に関するお問い合わせ

製品の機能説明や操作方法に関するご相談を受け付けております。
お問い合わせの際は、事前に製品の取扱説明書やWebサイトのFAQ、互換性情報をご確認の上、下記Webサイトの問合せ窓口からご相談ください。
www.eizo.co.jp/support/product/inquiry/
問い合わせ先（EIZO サポートネットワーク株式会社）：

札幌　TEL：011-737-6588	名古屋　TEL：052-232-0151	広島　TEL：082-535-6770
仙台　TEL：022-212-8750	北陸　TEL：076-274-2400	高松　TEL：087-867-9414
東京　TEL：03-5764-3571	大阪　TEL：06-6398-6522	福岡　TEL：092-762-2170

修理に関するお問い合わせ

製品の修理に関するご相談を受け付けております。
修理をご希望の際は、下記Webサイトの修理申込みフォームからご依頼ください。
お申込みの混雑状況によっては、お時間をいただく場合がございますのでご了承ください。
www.eizo.co.jp/support/after/

製品回収、リサイクルシステムについて

パソコン及びパソコン用モニターは「資源有効利用促進法」の指定再資源化製品に指定されており、メーカーは自主回収及び再資源化に取り組むことが求められています。
当社製品は、一般社団法人「パソコン3R推進協会」が回収させていただきます。
回収を希望されるお客様は下記Webサイトからお申し込みください。
www.eizo.co.jp/support/recycle/
※ この製品は業務用途を意図した製品ですので、ご使用後廃棄される場合は有償となります。

EIZO株式会社
〒924-8566　石川県白山市下柏野町153番地

www.eizo.co.jp

00N0N666AZ
IFU-EX2742

Copyright © 2026 EIZO Corporation. All rights reserved.

Version 1.00 – February 26th, 2026